

「十和田市町内会連合会会長と語る会」
松陽地区コミュニティ推進協議会 会議録

とき：令和6年2月27日(火) 18:00

ところ：立崎公民館

参加者：9名 町連 3名

- ・ゴミ箱の塗装をしたいが補助金はあるのか。
- ・市役所に書類を届けることがあるが、何回も行かなければならない。郵送とかもっと簡素化が出来ないものか。
- ・共同募金や日赤社費など徴収に反発も多く苦勞している。
- ・うちの町内会は、高齢者ばかりで75歳以上で、60歳代は1人である。50歳代4,5人いる。小、中、高の子どももいない。独身や一人暮らしがいっぱい居る。一人暮らしで年金暮らしだと会費や日赤など貰いに行くのが辛い。払いたくないから町内会を抜ける。役員もやれないから町内会を抜ける。10年もすれば無くなるのではないかと心配だ。
- ・若者の地元離れ、地元に住んでも街中に住んでいる。中間の人がいない。
- ・大深内小中学校が開校し、通学に自転車で30分ぐらいかかるので、スクールバスに乗せてほしい。
- ・学校運営協議会でこの話が出た。冬場の帰りだけでもスクールバスに乗れないか。統合の時にお願いをしたら、中学生は補助事業の絡みでダメだと言われた。親の送り迎えは大変だ。
- ・豊ヶ岡から大下内に行く途中で右カーブ90度曲がったところ、冬場地吹雪で見えないので、防雪柵を付けてほしい。
- ・市内からこちらに来る途中は坂などもあったと思うが、夏場に各町内会別々に2~3回草刈りをしている。どこの町内会も高齢者ばかりだ。昨年のように高温での作業はとても危険だ。平らなところだけじゃなく、法面なども草刈りの要望をしたい。
- ・人が少なくなっているが、昔からの組織がそのままある。色んな組織を1人何役もやっている。
- ・松陽キッズパークの遊具は4,5台あり、管理は青年会議所がすべて行っている。入場料は無料で、7月~10月までで述べ5,000人の来場があった。来年度も継続予定